

# 質疑・答弁

## 予算特別委員会での主な

第1回定例会初日の3月6日、町長から提案された平成24年度城里町予算（7会計）について詳細に審査するため予算特別委員会が設置されました。

予算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審議を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



委員会の審議状況

### 総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、

会期中の3月7日の委員会を開催し、平成24年度一般会計予算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の予算について審議しました。

#### （一般会計）

#### 歳入

問 ふるさと応援寄附金のPR方法について。

答 ホームページに掲載する。

問 固定資産税で震災による一部損壊以下の一律減税の見込みはいくらか。

答 一部損壊以下に対しては、5パーセントの一律減価を行い約2,700万円位である。

問 やまゆり荘の利用状況について。

答 若干増えつつある。

#### 歳出

問 消防施設で修理・新設のヶ所数及び消火栓の設置ヶ所数は。

答 修理は4ヶ所・新設は1ヶ所、消火栓は5基を予定している。

問 非常用食品の備蓄場所について。

答 防災倉庫に備蓄する。

問 消防団の組織再編について。

答 消防団組織等検討委員会で協議し、了解をいただいた。4月1日から施行していく。

問 土地賃借料について。

答 防火貯水槽・学校敷地等が主なものである。統一の考えはあるが固定資産税評価額の違いによりなかなか統一出来ないのが現状である。

問 事務事業評価の結果を踏まえた予算編成がなされているのか。

答 結果を踏まえて予算編成をした。

問 太陽光発電システムとエコ給水器設置の実績は。

答 平成22年度の実績は、太陽光発電システムは41基・エコ給水器設置は20基である。

問 敬老会について。

答 開催場所はコミュニケーションセンター城里の1ヶ所を考えている。また、バスを出す予定でいる。

（国民健康保険特別会計）

問 診療所で出す医薬品で、ジェネリック医薬品の利用割合は。

答 患者さんの要望により出しているもので、1パーセント弱である。

## 教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、

会期中の3月9日の委員会を開催し、平成24年度一般会計予算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計の予算について審議しました。

### (一般会計)

#### 歳入

問 町営住宅で被災者の受け入れはあったのか。

答 8世帯入居している。特例で1年間無償にて入居している。

問 合併浄化槽設置事業補助の対象地域は。

答 農業集落排水事業・公共下水道事業の事業区域



委員会の審議状況

外を対象としている。  
また、区域内で認可が下りてないところも補助する。

問 町内の体育施設やうぐいすの里のグラウンドはインターネットを利用して借りることはできるのか。

答 体育施設においては、借りることはできるが、

うぐいすの里のグラウンド、大桂公園のグラウンド、下赤沢運動広場、塩子運動公園はできない。

#### 歳出

問 水戸ホーリーホック出資金(50万円)で株の購入の経緯は。

答 財政支援ということである。県央地区の市町村長の会議で、応援しようということ、決定となった。

問 ブランド化創出協議会の今の現状は。

答 平成23年度にマス

コットキャラクターの着ぐるみ及び、ステッカーの作成をしたが、品目の決定には至っていない。今後、協議会の中で決定していきたい。

問 平成24年度に企業立地奨励金が計上されていないが。

答 新たな申請と企業立地がなかったため、計上していない。ただ、今後も引き続き推進していきたい。

問 自動体外式除細動器(AED)の正しい使い方の講習や保守管理はしているのか。

答 各施設に設置しており、使用方法については職員が、講習を受けている。保守管理は、毎年行っている。

問 常北高校後援会の補助は、どういうものに使われているのか。

答 海外留学の経費や各部のユニフォーム代等である。

### (公共下水道事業特別会計)

問 震災により埋設管や施設に被害が出たと思うが、平成24年度の工事はそれをふまえて発注するのか。

答 国・県から震災に伴った設計指針が出ているので、それをもとに設計に反映していく。

